



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月10日

上場会社名 マツダ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7261 URL <https://www.mazda.com/ja/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸本 明
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 景山 伸彦 (TEL) 082-282-1111
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	1,495,855	34.1	39,741	—	33,893	—	23,854	—
2021年3月期第2四半期	1,115,759	△34.6	△52,863	—	△53,327	—	△93,028	—

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 31,543百万円(—%) 2021年3月期第2四半期 △98,473百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	37.87	37.84
2021年3月期第2四半期	△147.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	2,876,342	1,218,431	41.9
2021年3月期	2,917,414	1,195,830	40.5

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 1,204,048百万円 2021年3月期 1,181,730百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	0.00			
2022年3月期(予想)			—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200,000	11.0	65,000	637.0	61,000	115.9	41,000	—	65.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)12ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	631,803,979株	2021年3月期	631,803,979株
2022年3月期2Q	1,938,472株	2021年3月期	2,018,122株
2022年3月期2Q	629,841,936株	2021年3月期2Q	629,786,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態及びキャッシュ・フローに関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結会計期間	
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(会計方針の変更)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	13

※ 参考資料 2022年3月期 第2四半期 決算参考資料 (連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

[グローバル販売]

当第2四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、前年同期比14.1%増の660千台となりました。

(単位：千台)

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	2022年3月期 第2四半期累計	前年同期比		前々年同期比	
				増減	増減率	増減	増減率
日本	98	74	60	△14	△19.2%	△39	△39.4%
北米	202	185	249	+64	+34.7%	+46	+22.8%
欧州	136	82	106	+25	+29.9%	△30	△21.9%
中国	109	117	89	△28	△23.6%	△20	△18.2%
その他	184	121	156	+35	+29.0%	△28	△15.3%
計	731	578	660	+82	+14.1%	△70	△9.6%

<内訳>

米国	137	136	190	+54	+40.1%	+53	+38.3%
----	-----	-----	-----	-----	--------	-----	--------

[経営成績]

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は1兆4,959億円(前年同期比3,801億円増、34.1%増)、営業利益は397億円(前年同期は529億円の損失)、経常利益は339億円(前年同期は533億円の損失)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用117億円等により、239億円(前年同期は930億円の損失)となりました。

営業利益(前年同期比926億円増)の主な増減要因は、次のとおりです。

台数・構成	+1,078億円
為替	+247億円
コスト改善	△239億円
固定費他	+45億円
前期特別損失への振替	△205億円
計	+926億円

なお、会計方針の変更として、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。詳細については、「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご参照ください。

(2) 財政状態及びキャッシュ・フローに関する説明

[資産、負債及び純資産]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より411億円減少し、2兆8,763億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より637億円減少し、1兆6,579億円となりました。有利子負債は、主に短期借入金の増加等により、前連結会計年度末より1,039億円増加し、8,598億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益239億円等により、前連結会計年度末より226億円増加し、1兆2,184億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より1.4ポイント増加し41.9%(劣後特約付ローンの資本性考慮後43.1%)となりました。

[キャッシュ・フロー]

当第2四半期連結会計期間末において、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より751億円増加の8,139億円となり、有利子負債は1,039億円増加の8,598億円となりました。この結果、有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高を除いた純有利子負債は459億円となっております。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益359億円等により、370億円の増加(前年同期は138億円の減少)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出563億円等により、620億円の減少(前年同期は422億円の減少)となりました。

以上により、連結フリー・キャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計)は、250億円の減少(前年同期は560億円の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加等により、1,009億円の増加(前年同期は3,236億円の増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2021年5月14日に公表しました業績予想を以下のとおり修正いたします。

半導体供給不足による生産制約で、連結出荷台数が減少したことにより、売上高は減収の見通しです。

また、原材料価格高騰での悪化要因に対し、販売費用の抑制や固定費効率化を進め、通期の営業利益は、前回公表の予想から変更ありません。

連結業績及びグローバル販売台数の見通し(2021年4月1日～2022年3月31日)

連結業績

(単位：億円)

	通期	前期比	前回発表予想比	
			増減額	増減率
売上高	32,000	+11.0%	△2,000	△5.9%
営業利益	650	+637.0%	0	0.0%
経常利益	610	+115.9%	+60	+10.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	410	—	+60	+17.1%
為替レート (円)	USドル	+5	+2	
	ユーロ	+7	+2	

グローバル販売台数

(単位：千台)

	通期	前期比	前回発表予想比	
			増減	増減率
日本	168	△4.5%	△26	△13.5%
北米	438	+8.6%	+24	+5.7%
欧州	193	+8.2%	△31	△14.0%
中国	220	△3.6%	△40	△15.4%
その他	292	△3.1%	△24	△7.6%
計	1,311	+1.9%	△98	△7.0%

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を行うことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、為替レート等が含まれます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	591,101	694,167
受取手形及び売掛金	167,533	117,529
有価証券	147,900	119,900
棚卸資産	433,049	366,910
その他	151,815	132,167
貸倒引当金	△1,803	△1,736
流動資産合計	1,489,595	1,428,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	189,949	188,794
機械装置及び運搬具（純額）	277,160	269,572
土地	417,027	416,681
リース資産（純額）	20,617	20,097
その他（純額）	170,415	192,021
有形固定資産合計	1,075,168	1,087,165
無形固定資産	42,914	44,221
投資その他の資産		
投資有価証券	203,432	215,847
退職給付に係る資産	6,660	6,673
その他	99,990	93,778
貸倒引当金	△345	△279
投資その他の資産合計	309,737	316,019
固定資産合計	1,427,819	1,447,405
資産合計	2,917,414	2,876,342

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	363,679	228,413
短期借入金	1,608	111,354
1年内返済予定の長期借入金	11,323	37,915
リース債務	4,482	4,216
未払法人税等	5,336	4,443
未払費用	238,099	206,975
製品保証引当金	80,504	79,859
その他	102,619	99,598
流動負債合計	807,650	772,773
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	670,920	638,612
リース債務	17,595	17,704
再評価に係る繰延税金負債	64,537	64,537
退職給付に係る負債	50,039	49,311
その他	60,843	64,974
固定負債合計	913,934	885,138
負債合計	1,721,584	1,657,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金	263,028	263,003
利益剰余金	508,784	523,755
自己株式	△2,187	△2,100
株主資本合計	1,053,582	1,068,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,002	23,569
繰延ヘッジ損益	△312	△93
土地再評価差額金	145,536	145,536
為替換算調整勘定	△30,897	△31,021
退職給付に係る調整累計額	△2,181	△2,558
その他の包括利益累計額合計	128,148	135,433
新株予約権	382	440
非支配株主持分	13,718	13,943
純資産合計	1,195,830	1,218,431
負債純資産合計	2,917,414	2,876,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高	1,115,759	1,495,855
売上原価	889,529	1,173,961
売上総利益	226,230	321,894
販売費及び一般管理費	279,093	282,153
営業利益又は営業損失(△)	△52,863	39,741
営業外収益		
受取利息	1,577	1,515
持分法による投資利益	326	—
為替差益	—	2,061
その他	3,305	3,313
営業外収益合計	5,208	6,889
営業外費用		
支払利息	4,195	3,717
持分法による投資損失	—	5,341
為替差損	91	—
その他	1,386	3,679
営業外費用合計	5,672	12,737
経常利益又は経常損失(△)	△53,327	33,893
特別利益		
固定資産売却益	75	34
投資有価証券売却益	220	—
持分変動利益	—	4,047
その他	46	23
特別利益合計	341	4,104
特別損失		
固定資産除売却損	1,326	1,906
減損損失	391	185
新型コロナウイルス感染症による操業停止に伴う損失	20,460	—
その他	2	2
特別損失合計	22,179	2,093
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△75,165	35,904
法人税、住民税及び事業税	4,974	5,680
法人税等調整額	13,816	5,971
法人税等合計	18,790	11,651
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,955	24,253
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△927	399
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△93,028	23,854

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,955	24,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,858	7,571
繰延ヘッジ損益	△89	173
為替換算調整勘定	2,310	△3,113
退職給付に係る調整額	△4,816	△648
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,781	3,307
その他の包括利益合計	△4,518	7,290
四半期包括利益	△98,473	31,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△96,949	31,139
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,524	404

第2四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)
売上高	739,083	692,456
売上原価	586,487	551,598
売上総利益	152,596	140,858
販売費及び一般管理費	160,187	127,223
営業利益又は営業損失(△)	△7,591	13,635
営業外収益		
受取利息	587	818
受取配当金	910	1,041
持分法による投資利益	566	—
その他	1,308	889
営業外収益合計	3,371	2,748
営業外費用		
支払利息	2,031	2,025
持分法による投資損失	—	4,066
為替差損	4,435	324
その他	890	2,593
営業外費用合計	7,356	9,008
経常利益又は経常損失(△)	△11,576	7,375
特別利益		
固定資産売却益	66	17
投資有価証券売却益	220	—
持分変動利益	—	4,047
その他	—	23
特別利益合計	286	4,087
特別損失		
固定資産除売却損	925	796
減損損失	130	180
その他	48	6
特別損失合計	1,103	982
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△12,393	10,480
法人税、住民税及び事業税	4,346	△1,124
法人税等調整額	9,366	△932
法人税等合計	13,712	△2,056
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,105	12,536
非支配株主に帰属する四半期純利益	232	59
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△26,337	12,477

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,105	12,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,126	1,842
繰延ヘッジ損益	77	△20
為替換算調整勘定	△4,450	△3,352
退職給付に係る調整額	△5,728	5
持分法適用会社に対する持分相当額	1,615	△537
その他の包括利益合計	△7,360	△2,062
四半期包括利益	△33,465	10,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△33,495	10,559
非支配株主に係る四半期包括利益	30	△85

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△75,165	35,904
減価償却費	45,122	43,988
減損損失	391	185
貸倒引当金の増減額(△は減少)	757	△98
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△6,627	△645
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,301	△1,405
受取利息及び受取配当金	△2,550	△2,725
支払利息	4,195	3,717
持分法による投資損益(△は益)	△326	5,341
持分変動損益(△は益)	—	△4,047
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,251	1,872
投資有価証券売却損益(△は益)	△220	—
売上債権の増減額(△は増加)	21,130	5,377
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,478	91,659
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,813	13,615
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,181	△133,387
その他の流動負債の増減額(△は減少)	2,016	△19,572
その他	2,568	△12,624
小計	△13,629	27,155
利息及び配当金の受取額	20,161	21,890
利息の支払額	△3,876	△3,750
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△16,436	△10,777
過年度法人税等の還付額	—	2,455
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,780	36,973
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△79	△269
有形固定資産の取得による支出	△36,444	△56,297
有形固定資産の売却による収入	316	674
無形固定資産の取得による支出	△7,806	△7,272
長期貸付けによる支出	△562	△101
長期貸付金の回収による収入	522	944
その他	1,816	328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,237	△61,993

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	64,475	109,124
長期借入れによる収入	291,054	70,014
長期借入金の返済による支出	△16,892	△75,907
セール・アンド・リースバックによる収入	104	6
リース債務の返済による支出	△2,439	△2,339
配当金の支払額	△12,596	—
非支配株主への配当金の支払額	△137	△31
自己株式の純増減額 (△は増加)	—	62
財務活動によるキャッシュ・フロー	323,569	100,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,168	△795
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	271,720	75,114
現金及び現金同等物の期首残高	567,994	738,793
現金及び現金同等物の四半期末残高	839,714	813,907

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、国内販売子会社は、従来、新車の販売について車両登録時に収益を認識しておりましたが、納車時に収益を認識する方法に変更しております。また、当社は、新車販売時のコネクティッドサービスについて、従来は対価を授受していないことから収益認識をしておりませんでした。車両の引渡しとは別個の履行義務として取り扱い、取引価格を独立販売価格に基づき配分したうえで一定期間にわたり収益認識する方法に変更しております。加えて、当社及び米国子会社が販売店に対して支払う販売促進費用の一部について、従来は、販売費及び一般管理費として処理する方法によっておりましたが、売上高から控除する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,938百万円減少、売上原価は19,899百万円増加、販売費及び一般管理費は28,537百万円減少、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6,700百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は8,883百万円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当社は、東南アジア地域での新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う影響について、第3四半期連結会計期間以降も、コロナ禍の拡大に伴う部品供給不足は段階的に解消の傾向にあるものの、半導体供給不足による影響を含め、生産台数及び連結出荷台数に一定程度の影響があるものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の判断を行っております。

なお、今後の感染状況等が変化した場合には、当社グループの連結財務諸表に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	351,926	392,453	193,071	178,309	1,115,759	—	1,115,759
セグメント間の内部売上高 又は振替高	542,265	92,778	7,735	27,251	670,029	△670,029	—
計	894,191	485,231	200,806	205,560	1,785,788	△670,029	1,115,759
セグメント利益 又は損失(△)	△74,866	△1,107	4,845	5,517	△65,611	12,748	△52,863

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	369,045	580,660	280,442	265,708	1,495,855	—	1,495,855
セグメント間の内部売上高 又は振替高	830,172	121,553	10,932	24,512	987,169	△987,169	—
計	1,199,217	702,213	291,374	290,220	2,483,024	△987,169	1,495,855
セグメント利益 又は損失(△)	25,115	△1,079	4,571	7,931	36,538	3,203	39,741

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、報告セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に変更しております。当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの売上高は、「日本」で26,145百万円増加、「北米」で28,083百万円減少しております。また、セグメント利益は、「日本」で6,700百万円増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2022年3月期 第2四半期 決算参考資料 (連結)

2021年11月10日
マツダ株式会社
(単位：千台/億円)

(左肩：売上高利益率)		2021年3月期 第2四半期累計 (20.4~20.9)			2022年3月期 第2四半期		2022年3月期 第2四半期累計 (21.4~21.9)			2021年3月期 通期 (20.4~21.3)		2022年3月期 通期予想 (21.4~22.3)	
		1	2,608	△15.3	1,431	1,207	2,638	+1.2	5,945	△5.6	6,000	+0.9	
売上高	国内	1	2,608	△15.3	1,431	1,207	2,638	+1.2	5,945	△5.6	6,000	+0.9	
	海外	2	8,550	△38.9	6,603	5,718	12,321	+44.1	22,876	△18.3	26,000	+13.7	
	計	3	11,158	△34.6	8,034	6,925	14,959	+34.1	28,821	△16.0	32,000	+11.0	
営業利益		4	△4.7%	—	3.2%	2.0%	2.7%	—	0.3%	—	2.0%	—	
経常利益		5	△529	—	261	136	397	—	88	△79.8	650	+637.0	
税金等調整前 四半期(当期)純利益		6	△4.8%	—	3.3%	1.1%	2.3%	—	283	△46.8	610	+115.9	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益		7	△6.7%	—	3.2%	1.5%	2.4%	—	22	△95.5	590	—	
セグメント(所在地)別営業利益		8	△8.3%	—	1.4%	1.8%	1.6%	—	△317	—	410	—	
日本		8	△749		171	80	251		△647				
北米		9	△11		30	△41	△11		405				
欧州		10	48		29	17	46		100				
その他の地域		11	55		54	25	79		178				
営業利益変動要因		12											
台数・構成		12			+952	+126	+1,078				+1,125		
為替		13			+139	+108	+247				+399		
コスト改善		14			△75	△164	△239				△606		
固定費他		15			△97	+142	+45				+49		
事業リスク		16			—	—	—				△200		
前期特別損失への振替		17			△205	—	△205				△205		
計		18			+714	+212	+926				+562		
為替レート(円)	USドル	19	107		110	110	110		106		111		
	ユーロ	20	121		132	130	131		124		131		
設備投資		21	361		263	308	571		930		1,500		
減価償却費		22	451		223	217	440		898		930		
研究開発費		23	627		336	348	684		1,274		1,360		
総資産		24	29,920		29,977		28,763		29,174				
自己資本		25	10,654		11,935		12,040		11,817				
有利子負債残高		26	9,588		8,677		8,598		7,559				
純有利子負債残高		27	1,191		299		459		171				
フリー・キャッシュ・フロー		28	△560		△112	△138	△250		412				
グローバル販売台数	日本	29	74	△25.0	28	32	60	△19.2	176	△12.9	168	△4.5	
	北米	30	185	△8.8	138	111	249	+34.7	403	+1.6	438	+8.6	
	欧州	31	82	△39.9	55	51	106	+29.9	178	△32.3	193	+8.2	
	中国	32	117	+7.0	47	42	89	△23.6	228	+7.8	220	△3.6	
	その他	33	121	△34.3	86	71	156	+29.0	301	△12.7	292	△3.1	
	計	34	578	△20.8	353	307	660	+14.1	1,287	△9.3	1,311	+1.9	
連結出荷台数	日本	35	73	△22.0	38	31	69	△5.7	166	△11.3	162	△2.4	
	北米	36	141	△30.1	101	88	190	+34.2	374	△11.2	399	+6.8	
	欧州	37	66	△53.7	50	41	90	+36.2	172	△35.6	173	+0.8	
	その他	38	87	△52.2	72	60	132	+50.6	278	△22.2	296	+6.5	
	計	39	368	△40.8	261	220	481	+30.5	990	△19.7	1,030	+4.1	
グローバル生産台数	国内	40	273	△45.8	186	126	312	+14.3	748	△23.1			
	海外	41	205	△7.9	83	71	154	△24.7	424	△8.3			
	計	42	477	△34.2	268	197	466	△2.4	1,171	△18.3			

※ グローバル販売台数 : マツダブランド名で販売される全世界小売台数です。
 ※ 連結出荷台数 : 他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。
 なお、第1四半期連結会計期間より、収益認識基準等の適用に併せて、国内販売子会社の収益認識時点を納車時点に変更しております。
 ※ グローバル生産台数 : 国内工場とメキシコ工場で生産される台数(他社ブランド含む)に加え、その他海外工場(主に中国、タイ)においてマツダブランド名で生産される台数です。